

平成28年度 地域リーダー育成プロジェクト



<目的>

高校と地域が連携協働し、以下のような人材を育成する。

- 地域に誇りを持つ
- 将来、地域を担う
- 地域の課題解決に貢献する



■ 学び合いの場(WS)等の関係スケジュール

回次	日にち	参加者	テーマ
第0回	7/18(月)	榛原高校・可児高校 市民ファシリテーター ほか	みんなが住みたくなる楽しいまち
第1回	8/23(火)	榛原高校・相良高校・静岡県立大学 聖隷クリストファー大学 市民ファシリテーター ほか	①あなたにとってワクワクする地域って何ですか？ ②そのために何ができますか？
第2回	8/24(水)	榛原高校・相良高校・静岡県立大学 聖隷クリストファー大学 市民ファシリテーター ほか	①今までやってきたこと、今やっていること、これからやりたいことは？ ②聞いてみて感じたギャップとは？
第3回	9/5(月)	榛原高校・相良高校・静岡県立大学 聖隷クリストファー大学・静岡大学 立教、武蔵野大学合同ゼミ生 市民ファシリテーター ほか	①自分が地域のために大切にしていきたいこと。 ②将来のために自分ができる小さな一歩は？
第4回	9/12(月)	榛原高校・相良高校 市民ファシリテーター ほか	①自分が思う地域リーダーとは？ ②なぜ地域リーダーが必要なのか？



第0回：榛原高校×可児高校交流会

日 時 7月18日(月)
13:00~16:30

場 所 榛原庁舎4階会議室

参加生徒 可児：11人 榛原：32人

講師

西原茂樹（牧之原市長）

アドバイザー

水畑 順作氏(厚生労働省)

佐藤 淳氏(青森中央学院大学准教授)

浦崎 太郎氏(可児高校教諭)

<主な内容>

- 情報提供 可児高校3年 田口裕斗
主権者教育プログラム実施報告
テーマ「選ぶ力をつけるために」
- お茶の入れ方レクチャー
- 講話 西原茂樹 牧之原市長
テーマ「未来に夢を持とう！
The Power Comes From Inside」
- ワーク「みんなが住みたくなるまち」
グループ活動 ⇒ グループ発表
⇒ 投票 ⇒ 振返り

夏の！OPEN エンリッチプロジェクト 2016 「自分が育つ」×「まちが育つ」 本気の大人とのコラボレーション。

自分の将来の夢のために必要な、勉強は体験できないようなことも体験できて楽しいです！
2年生男子

普段体験できないようなことをたくさん経験させてもらって、私は本当に幸せ者だと思って思っています！
3年生女子

面白い大人の方々と出会い、楽しく自分と地域のことを考えられました！
3年生男子

学校では学べないけど、これからの必要な方や知識をつけられました！
3年生女子

先パイ 高校生 体験談

様々な大人の方と話しして新しいことが知れることがとても楽しかったです。
3年生女子

大人の方と交流することで、自分の知らなかった世界を知れました。
2年生男子

将来のビジョンが経験前では全く想像もつかなかったものに気づきました！
3年生男子

色々な体験できない大人の方と出会って、将来の想像が広がって面白くなりました！
2年生男子

[主催団体] 縁塾
縁塾とは可茂地区の学校（小・中・高）と地域をつなぐコーディネート団体です。昨年度より可児高校・市議会・市役所・地元企業・NPO・市民有志と連携して、「地域課題解決型キャリア教育」通称：エンリッチプロジェクトを推進しています。生徒一人ひとりの人生がより豊かになり私達が住む地域が元気になる事を目指しています。

- トータルメニュー <まちづくり> <キャリア> <多文化共生> <防災> <環境> <教育> <子ども> <医療・福祉>
<金銭> <地方自治> <外国語> <ボランティア> <おもしろい人>

1 7/25 (日) ハトケ山山荘
自分の人生を自分らしく生きよう！
縁塾オールスターズ
みんなの夢は可茂地区、そして可茂地区のみんなから！
自分らしく生きるために「エンリッチ」体験型キャリア教育を推進しよう！

2 7/25 (日) 縁塾主催
訪日まち歩き 2016 夏
可児市観光協会
可児市から自分自身の目で見て学ぶ。夏休みの思い出にしよう！
まち歩き 実施中！
下関 縁塾 可茂地区 縁塾 可茂地区 縁塾 可茂地区

3 7/26 (日) 縁塾主催
みたけプロジェクト（米良人）～はやり～
縁塾事務局 有志の会
可茂地区を盛り上げよう。お祭りの企画・開催、可茂地区の魅力を発信しよう！

4 7/27 (日) トーヨーシティホール
それぞれの社会課題を解決しよう！
NPOの取り組みを学ぶ
4つのNPO（1）～(4) 地域で働く人達とつながろう！
NPOの取り組みを学ぶ。お祭りの企画・開催、可茂地区の魅力を発信しよう！

6 7/17 (日) 岐阜大学サテライトキャンパス 大ホール
7 7/18 (月) 静岡県牧之原市

みんなでワイワイガヤガヤ学び合おう
～保健・医療・福祉について～

縁塾
医療専門職、医学生、行政の方から話を聞くことができるチャンス！医療系の進路を考える方は是非参加して下さい。



<医療・福祉>

主権者教育先進地 牧之原市視察
可児高校

行政や市民と一緒に政策をつくりあげていく先進地・牧之原市を訪問します。



<地方自治>

10 7/19 (火) ファミリーカーショップ2F 会議室


可能性を無限に拓く生き方
(株) 富信 各務正敏
ネジや自動車に使われるパーツを造り、モノづくりを支える富信。その社長たちとのづくりの話や将来の仕事について語ろう！



<キャリア>

11 7/19 (火) ハトケ山カフェ

人生でやりたいこと100のリスト～やりたいことをみつけてみませんか？～
美濃加茂市職員 土屋友宏
あなたの夢を見つけるサポートをします！私と一緒にあなたのやりたいこと、これからの夢を見つけてみませんか？



<キャリア>

WSの様子・流れ

テーマ「みんなが住みたくなる楽しいまち」

- 会場は夏のオブジェやお菓子等置かれ、和やかな雰囲気が演出された。
- 9つのグループに分かれ、
 - ①各自でアイデアを付箋に書き出す
 - ②グループで共有し、模造紙に構造化
 - ③上位3つを別の用紙に書き、発表
 - ④用紙を掲示し、みんなで投票という流れであった。
- 最も多くの票を集めたのが、「市長がおもしろいこと」であった。
- WSの記録は2人のグラフィッカーが模造紙にイラスト付で記録していた。



第1回・2回WS

参加人数 第1回：79人
第2回：76人

参加者：

榛高生 相良高生 県大生
聖隷クリストファー大生
大人

テーマ

第1回

「自分と地域のことを知り、
共有しよう」

第2回

「今しかできないことを知ろう」



第3回WSの様子

参加人数 102人

参加者：

榛高生 相良高生 県大生 聖隷クリスト
ファー大生 立教大生 武蔵野大生
静大生 大人

テーマ「将来の地域のために
一人一人ができること」



第4回WSの様子

参加人数 41人

参加者：

榛高生 相良高生

講師、アドバイザー：

北川 正恭氏（早稲田大学名誉教授）

渋谷 浩史氏（静岡県教育委員会高校
教育課長）

佐藤 淳氏（青森中央学院大学准教授）

西尾 真治氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング
株）主任研究員）

- 北川名誉教授による講話
演題「主権者教育と地域の未来」
- WSテーマ「地域リーダーになる
ための覚悟を決めるため
のワークショップ」



■ 参加者アンケート（このワークショップで何を学びたいか）

- 多様な人の意見を聴き、自分のことに役立てたい。
- 自分の将来について参考にしたい。
- 地域（の活性化）について
- 牧之原市に何が足りないか。
- 進路（大学、学部等）について聞きたい。
- 他者との接し方、話せる力



■ 参加者アンケート（1回目）

- 様々な世代の人の意見が聴けてよかった。楽しかった。
- 牧之原（の良さ）についていろいろと知ることができた。ここにいたいと思った。
- 自分に何ができるかを考え、この地域をより良いものにしたかった。
- 自分にはない意見を持つ人と話ができ楽しかった。
- 大学生との交流ができよかった。
- 地域について、自分のできることとつなげて考えることができてよかった。



■ 参加者アンケート（2回目）

- 大学のことや将来のことについてアドバイスがもらえた。
- 大人や大学生のコミュニケーション能力が高く、この能力が大切だと思った。
- 今しかできないことを考える機会になり良かった。
- 多様な方と交流し、期待していたことが実現できた。
- 自分の考えを話す（伝える）ことができた。
- やりたいことで悩むことが楽しかった。
- 今回の経験をもとに目標を立て、夢に向かってがんばりたい。



■ 参加者アンケート (3回目)

- 自分と地域のことをきちんと見直せてよかった。
- 地域のためにこれから何を自分がしたらよいか、私たちにできることを考えることができた。
- 地域のことをもっと知りたくなった。
- 自分で発表することが苦手だったけど、発表することに慣れたのでよかった。良い思い出になった。
- 人と人とのつながりの大切さを再認識することができた。
- 具体的に考えていくと難しいこともあったけど、話がうまくまとまって達成感があった。



■ 参加者アンケート（「学び愛の場」を終えて思う地域リーダー像とは？）

- 人の話を聴き、意見を交わし、地域貢献に励む人
- 積極性があり、周りの人が一歩を踏み出すきっかけになれる人
- みんながリーダーになれる。
- 地域のことが好きな人
- 引っ張る人に付いて行こうとする人
- カリスマ性
- 周りに支えてくれる人がいる。
- 個性や特技を活かせる人
- 地域をまとめる人

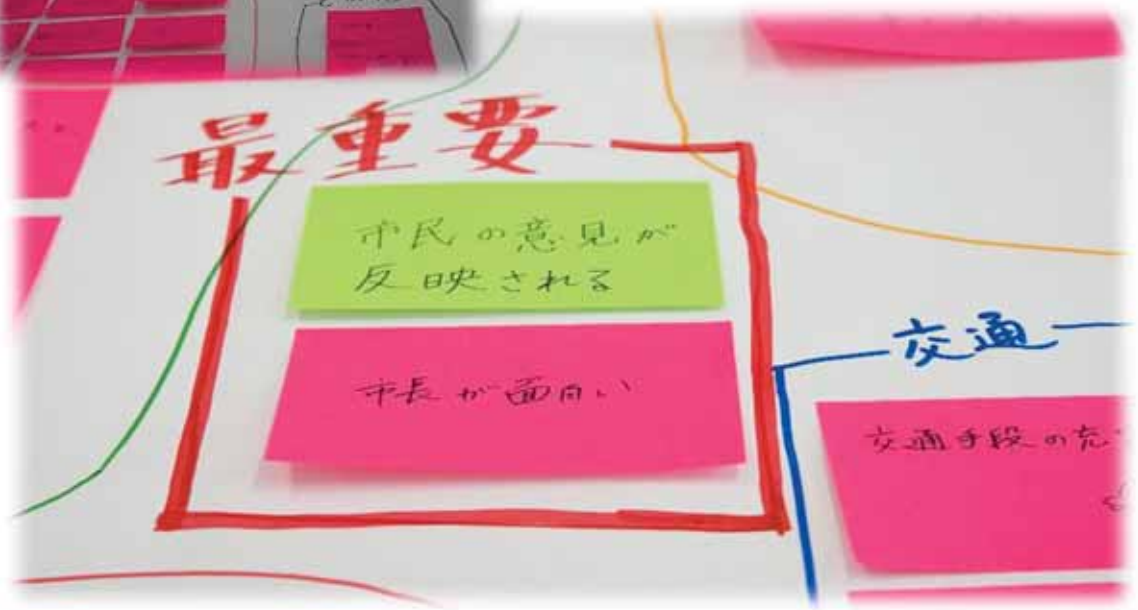


■ 参加者アンケート（意識の変化）

- 好きだった地域がもっと好きになれた。地元に残っていこうと思った。
- 考え方が豊かになったと思う。来年もやるのであれば是非参加したい。
- 地元に戻って働く選択をしたいと思った。
- 大学卒業してから地元に戻るつもりはなかったけど、何か地元で貢献したくなった。
- 「夢を叶えて地元に戻って来たい！」という気持ちが強くなった。
- 中学生にも参加してもらいたい。
（地域への愛着心を持ってもらう）















ありがとうございました

